
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2010年第6週
(2月8日～2月14日)

* 2010年2月17日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成22(2010)年2月18日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)

FAX：03-5332-7365

e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2010年6週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		3週	4週	5週	6週	年累計	6週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	88	62	67	53	411	226	2201
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ (H5N1)							
三類	コレラ	1				1		1
	細菌性赤痢	4	1	2	2	12	1	23
	腸管出血性大腸菌感染症	2	6	11	1	23	12	129
	腸チフス						1	2
	パラチフス							
四類	E型肝炎				1	1	1	5
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎		1	2	1	5	6	25
	エキノコックス症							1
	黄熱							
	オウム病							
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサナル森林病							
	Q熱							
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病				2	3	5	26
	デング熱			3		3	1	7
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニバウイルス感染症							
	日本紅斑熱		1			1		1
	日本脳炎							
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							
	マラリア	2				3	2	9
野兎病								
ライム病							3	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽							1	
レジオネラ症	1		2		5	5	64	
レプトスピラ症								
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		3週	4週	5週	6週	年累計	6週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	4	3	2	1	16	3	87
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)				4	4		9
	急性脳炎 *2					1	4	42
	クリプトスポリジウム症					1		1
	クロイツフェルト・ヤコブ病					1		9
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症						1	18
	後天性免疫不全症候群	7		14	8	45	13	123
	ジアルジア症				1	2	1	6
	髄膜炎菌性髄膜炎							
	先天性風しん症候群							
	梅毒	2	5	1	2	14	4	50
	破傷風							5
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症				1	2	2	9
	風しん		1			1	2	10
麻しん	1		2	1	5	5	50	
新型※	新型インフルエンザ	-	-	-	-		-	
2010/2/17集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

※新型インフルエンザ等感染症: 2009年4月28日に指定された。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 53件 肺結核30件、その他の結核22件、肺結核及びその他の結核1件で、推定感染地は国内49件、国外4件(ネパール1件、渡航先不明3件)、年齢は10歳未満1件、10歳代2件、20歳代5件、30歳代15件、40歳代5件、50歳代10件、60歳代4件、70歳代8件、80歳代3件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 2件 どちらも菌種はソンネ。推定感染地は国内1件、インドネシア1件、感染経路はどちらもその他(不明)であった。

腸管出血性大腸菌感染症 1件 患者で、血清型・毒素型はO157(毒素型不明)、年齢は10歳未満であった。

〈四類感染症〉

E型肝炎 1件 推定感染地は国内、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は飲食物(生がき)による経口感染であった。

つつが虫病 2件 どちらも推定感染地は島しょ地域であった。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 1件 腸管アメーバ症で、推定感染地はタイ、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。

ウイルス性肝炎 4件 B型3件、C型1件で、推定感染地は国内3件、北朝鮮1件、感染経路は性的接触2件(異性間1件、両性間1件)、静注薬物1件、その他(不明)1件であった。

後天性免疫不全症候群 8件 無症候キャリア7件、AIDS1件。無症候キャリアの年齢は20歳代3件、30歳代2件、40歳代2件、AIDS患者の年齢は20歳代である。推定感染地は全て国内、推定感染経路は性的接触7件(同性間6件、異性間1件)、不明1件であった。

ジアルジア症 1件 推定感染地は国内で、推定感染経路は経口感染及び性的接触であった。

梅毒 2件 どちらも早期顕症梅毒Ⅱ期で、推定感染地は国内、推定感染経路は性的接触(同性間1件、不明1件)であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 1件 耐性遺伝子はVanCで、腹水から菌が分離・同定されている。

麻しん 1件 修飾麻しん(検査診断例)1件で、年齢は20歳代、麻しん含有ワクチン接種歴は不明であった。

定点把握対象疾患 報告数 2010年6週

定点種別	対象疾患	2010年					報告医療機関数	定点医療機関数
		3週	4週	5週	6週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	89	143	141	91	0.62	146	150
	咽頭結膜熱	5	11	9	18	0.12		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	207	233	298	291	1.99		
	感染性胃腸炎	2,516	2,511	1,985	1,788	12.25		
	水痘	158	150	202	149	1.02		
	手足口病	19	11	17	14	0.10		
	伝染性紅斑	22	26	11	25	0.17		
	突発性発しん	98	76	67	64	0.44		
	百日咳	3	7	2	4	0.03		
	ヘルパンギーナ	1	3	3	0	0.00		
	流行性耳下腺炎	74	79	61	69	0.47		
	不明発しん症 (注1)	12	5	6	5	0.03		
MCLS(川崎病) (注1)	3	1	2	3	0.02			
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	1,908	1,441	988	754	2.65	285	290
眼科	急性出血性結膜炎	1	1	0	0	0.00	39	39
	流行性角結膜炎	5	12	8	13	0.33		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	0	0	0	0.00	23	24
	無菌性髄膜炎	1	0	0	1	0.04		
	マイコプラズマ肺炎	6	7	7	5	0.22		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	1	2	0	1	0.04		

2010/2/17集計

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病)は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- ・RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・感染性胃腸炎の定点当たり報告数は減少した。しかし過去5年平均の同時期と比較して多い。
- ・インフルエンザの定点当たり報告数は3週連続して減少した。今シーズンは感染症法施行(1999年)以来、最大の報告数となっており、引き続き注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

みなと保健所管内定点医療機関

- ・感染性胃腸炎:37名中ロタウイルス6名。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2010年6週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	9		1	10				2		
～11か月	18		2	71	2	1	1	25	1	
1歳	31	7	10	250	33	5	2	29		
2歳	14	2	12	152	25	3	5	6		
3歳	10	1	26	128	30	1	1	1		
4歳	7	1	39	134	20	2	5			
5歳	1	3	46	148	16	1	4			
6歳		1	30	125	6		1			
7歳	1		36	104	5			1		
8歳		1	29	89	6	1	3			
9歳			19	78	1					
10～14歳		1	31	195	2		3			
15～19歳			2	49	1					
20～29歳		1	8	255	2				3	
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	91	18	291	1788	149	14	25	64	4	
先週比	-50	9	-7	-197	-53	-3	14	-3	2	-3

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月				2		
～11か月			2	4		
1歳	3	1		18		
2歳	10	2	1	21		
3歳	11			32		1
4歳	14			47		1
5歳	11	1		61		
6歳	5			61		
7歳	5			32		
8歳	5			47		
9歳				42		
10～14歳	4	1		107		
15～19歳				50		1
20～29歳	1			75		2
30～39歳				69		4
40～49歳				56		2
50～59歳				12		
60～69歳				8		1
70～79歳				10		1
80歳以上						
合計	69	5	3	754		13
先週比	8	-1	1	-234		5

注：小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2010年6週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		1
30～39歳		
40～49歳		
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	0	1

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2010年6週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	1	1		11						
中央区			4	14	3			1		
みなと	4		9	56	5	4	2	1	1	
新宿区	3		5	49	1	1		1		
文京	1		4	19	3			1		
台東	13	2	6	44	2		1			
墨田区	4		2	24		1		1		
江東区	1		10	105	6		3	9		
品川区	2		9	88	3	1	1	4		
目黒区		1		21						
大田区	12	6	9	189	11	1	3	1	1	
世田谷	1		19	112	4			3		
渋谷区		1		42	1			2		
中野区	4		8	66			1	3		
杉並			11	82	2			1		
池袋				36	6					
北区			5	44	5	1				
荒川区	1	3	17	10				5		
板橋区			1	41	6				1	
練馬区	1			95	4	1		2		
足立	2	1	29	64	3		3	3		
葛飾区			5	40	11	1	6	1		
江戸川	7		9	73	8		1	8		
八王子市	3	1	51	115	12	1	2	3	1	
西多摩	4		3	42	3	1				
南多摩	20		8	39	4			2		
町田	3		40	92	29	1		1		
多摩立川			1	42	4			1		
多摩府中		1	4	49	5		1	4		
多摩小平	4	1	22	84	8		1	5		
島しょ								1		
東京都合計	91	18	291	1,788	149	14	25	64	4	-

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】2010年6週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				1		
中央区	1			4		
みなと	3		1	17		
新宿区		1		21		2
文京				9		1
台東				6		
墨田区	3			12		1
江東区	4			19		
品川区				54		1
目黒区		1		13		
大田区	2			38		
世田谷	4			34		
渋谷区	1			11		
中野区		1		15		
杉並	1			35		
池袋	2			14		
北区				14		1
荒川区				11		
板橋区	1			15		
練馬区	1			20		
足立			1	45		1
葛飾区	6			32		
江戸川	3			42		1
八王子市	3			50		
西多摩	13			24		
南多摩	4		1	30		1
町田	7	2		42		
多摩立川	1			26		1
多摩府中	3			44		
多摩小平	6			36		3
島しょ				20		

東京都合計	69	5	3	754	-	13
-------	----	---	---	-----	---	----

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと		
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		1
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	0	1
-------	---	---

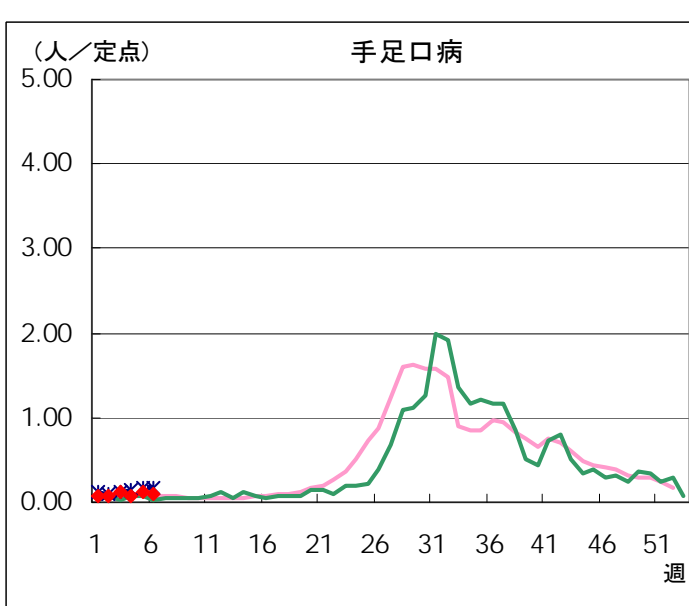
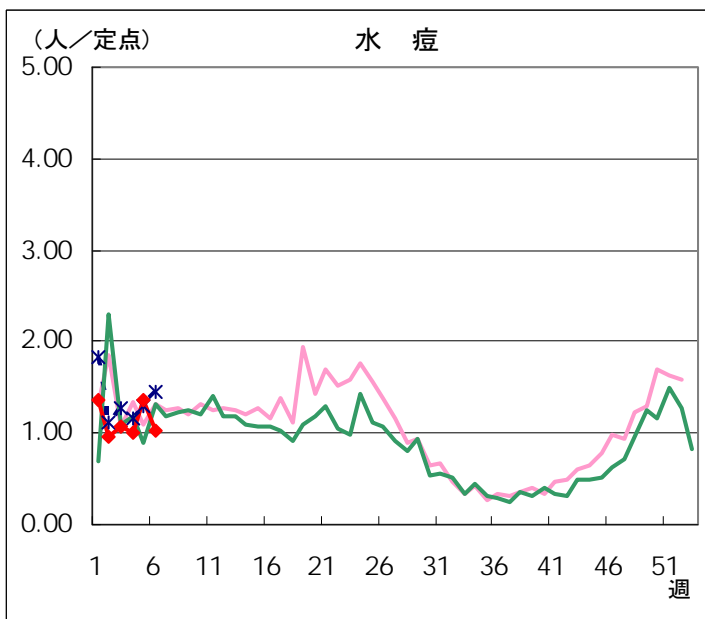
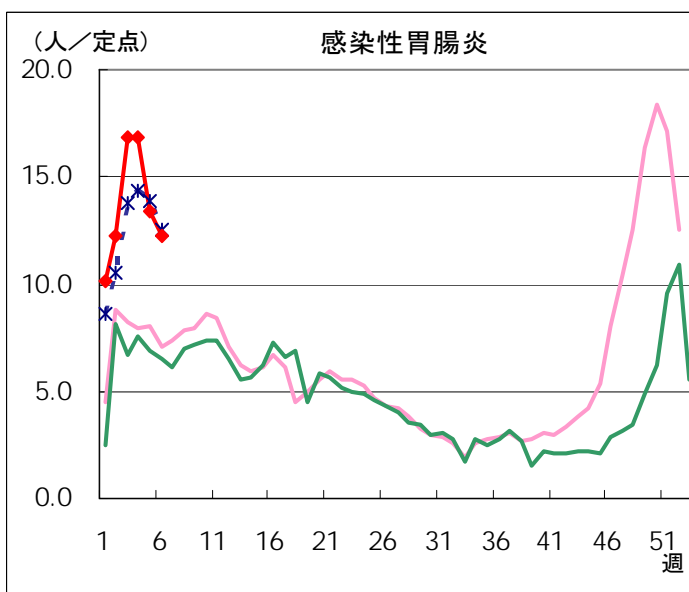
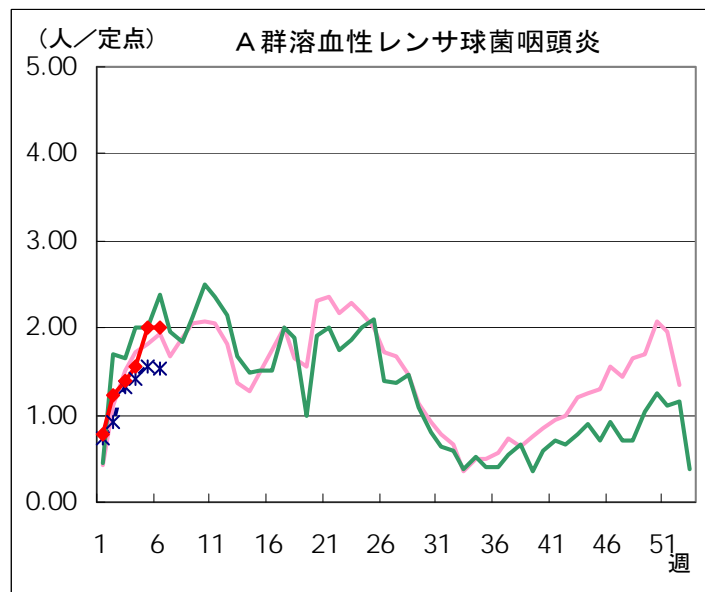
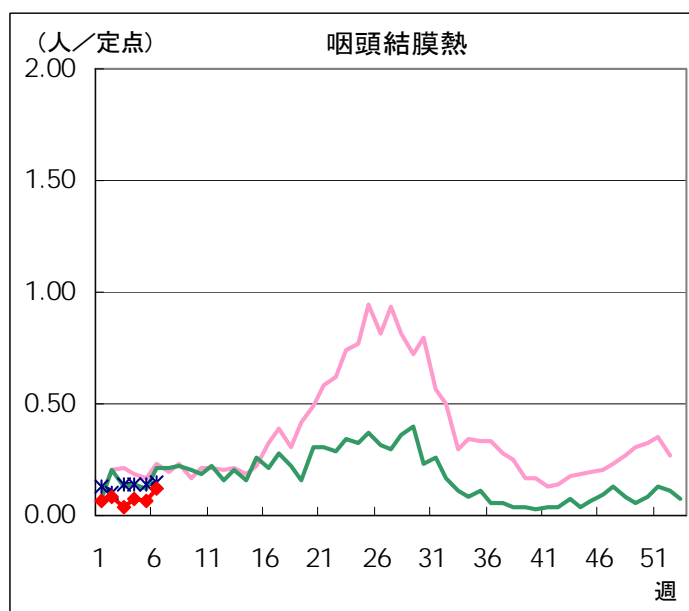
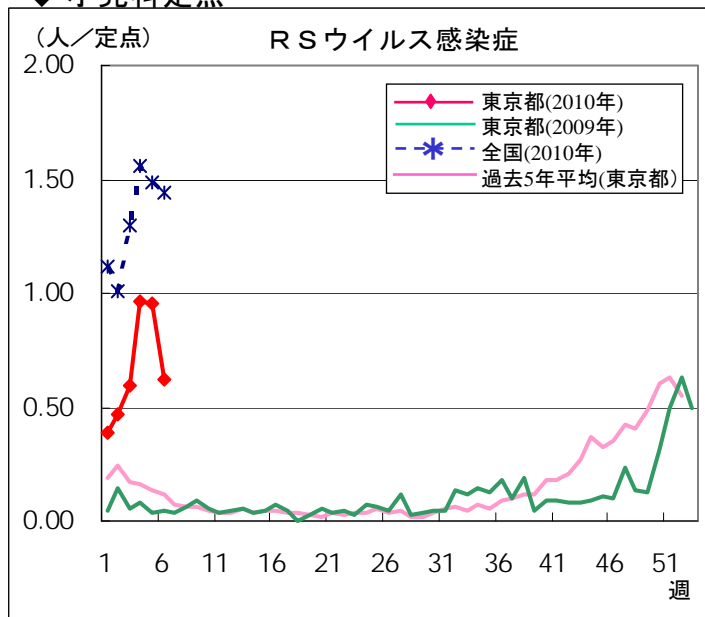
定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2010年6週

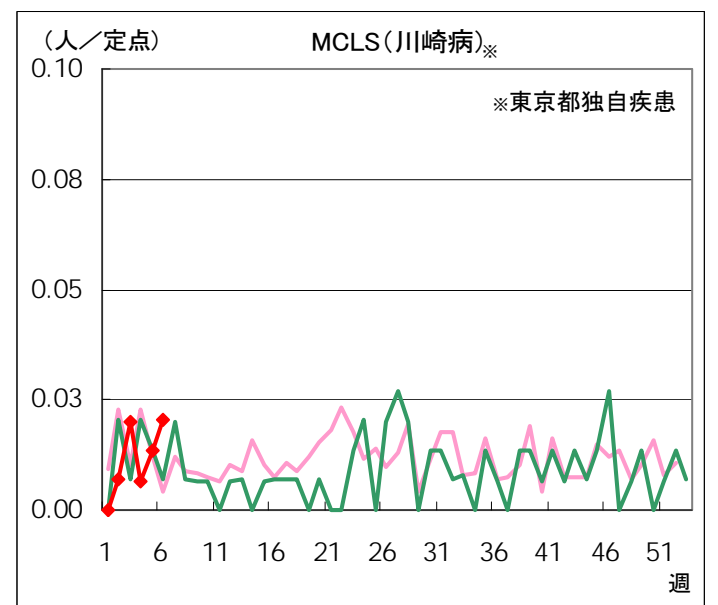
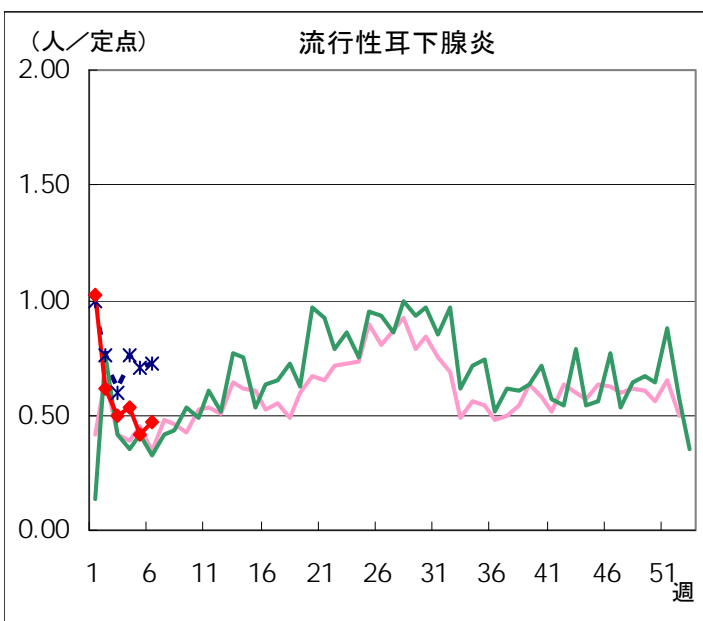
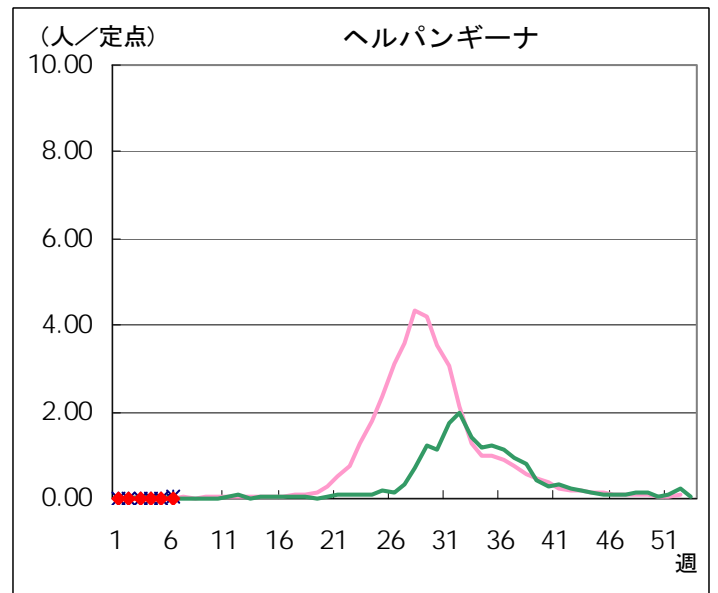
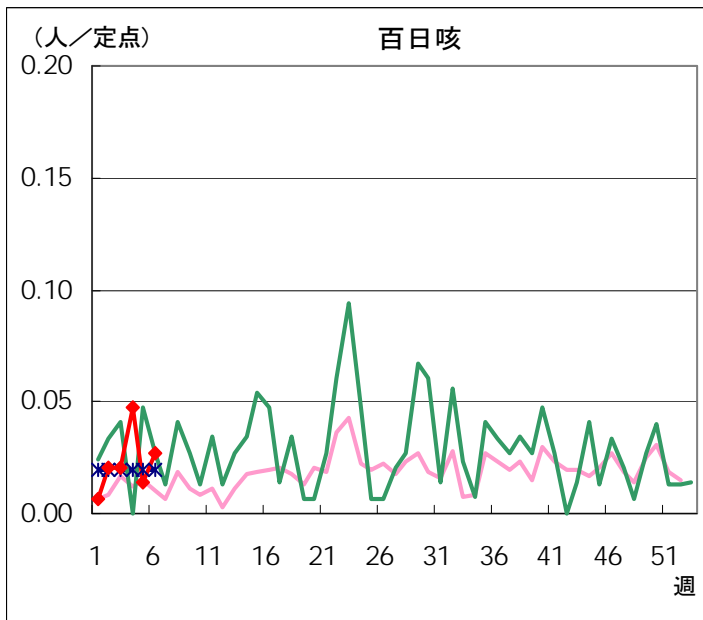
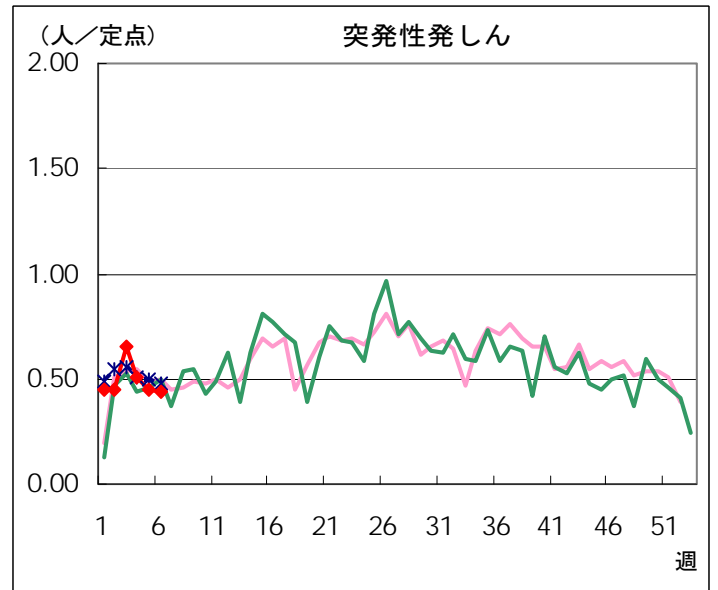
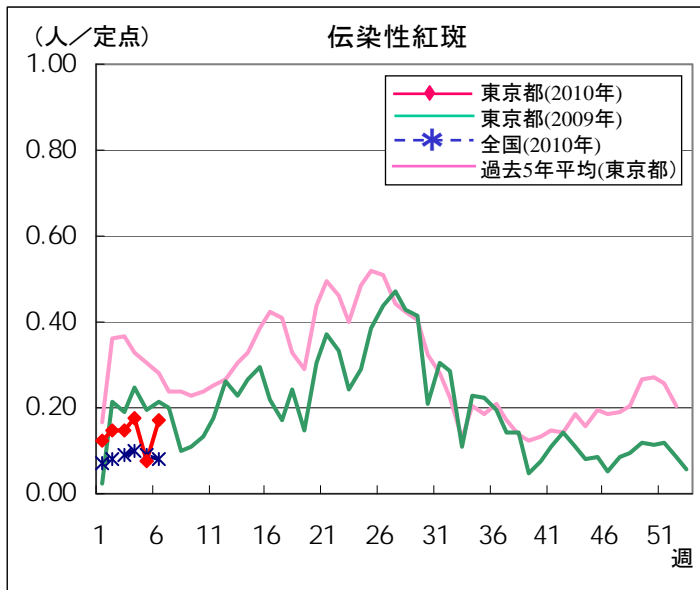
定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.33	0.33		3.67						
中央区			1.33	4.67	1.00			0.33		
みなと	0.67		1.50	9.33	0.83	0.67	0.33	0.17	0.17	
新宿区	0.50		0.83	8.17	0.17	0.17		0.17		
文京	0.33		1.33	6.33	1.00			0.33		
台東	4.33	0.67	2.00	14.67	0.67		0.33			
墨田区	1.33		0.67	8.00		0.33		0.33		
江東区	0.25		2.50	26.25	1.50		0.75	2.25		
品川区	0.33		1.50	14.67	0.50	0.17	0.17	0.67		
目黒区		0.33		7.00						
大田区	1.33	0.67	1.00	21.00	1.22	0.11	0.33	0.11	0.11	
世田谷	0.13		2.38	14.00	0.50			0.38		
渋谷区		0.25		10.50	0.25			0.50		
中野区	0.67		1.33	11.00			0.17	0.50		
杉並			2.20	16.40	0.40			0.20		
池袋				7.20	1.20					
北区			1.25	11.00	1.25	0.25				
荒川区	0.50	1.50	8.50	5.00				2.50		
板橋区			0.17	6.83	1.00				0.17	
練馬区	0.20			19.00	0.80	0.20		0.40		
足立	0.40	0.20	5.80	12.80	0.60		0.60	0.60		
葛飾区			1.25	10.00	2.75	0.25	1.50	0.25		
江戸川	1.75		2.25	18.25	2.00		0.25	2.00		
八王子市	0.75	0.25	12.75	28.75	3.00	0.25	0.50	0.75	0.25	
西多摩	0.80		0.60	8.40	0.60	0.20				
南多摩	5.00		2.00	9.75	1.00			0.50		
町田	0.75		10.00	23.00	7.25	0.25		0.25		
多摩立川			0.17	7.00	0.67			0.17		
多摩府中		0.11	0.44	5.44	0.56		0.11	0.44		
多摩小平	0.67	0.17	3.67	14.00	1.33		0.17	0.83		
島しょ								1.00		
東京都	0.62	0.12	1.99	12.25	1.02	0.10	0.17	0.44	0.03	-

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田				0.25		
中央区	0.33			1.00		
みなと	0.50		0.17	2.13		
新宿区		0.17		2.33		1.00
文京				1.80		1.00
台東				1.20		
墨田区	1.00			2.00		1.00
江東区	1.00			2.11		
品川区				5.40		1.00
目黒区		0.33		2.17		
大田区	0.22			2.38		
世田谷	0.50			2.13		
渋谷区	0.25			1.83		
中野区		0.17		1.67		
杉並	0.20			3.18		
池袋	0.40			1.75		
北区				1.75		1.00
荒川区				2.75		
板橋区	0.17			1.25		
練馬区	0.20			1.67		
足立			0.20	3.75		0.50
葛飾区	1.50			3.56		
江戸川	0.75			4.20		0.50
八王子市	0.75			5.00		
西多摩	2.60			2.67		
南多摩	1.00		0.25	3.33		1.00
町田	1.75	0.50		4.67		
多摩立川	0.17			2.00		0.50
多摩府中	0.33			2.20		
多摩小平	1.00			2.57		1.50
島しょ				10.00		
東京都	0.47	0.03	0.02	2.65	-	0.33

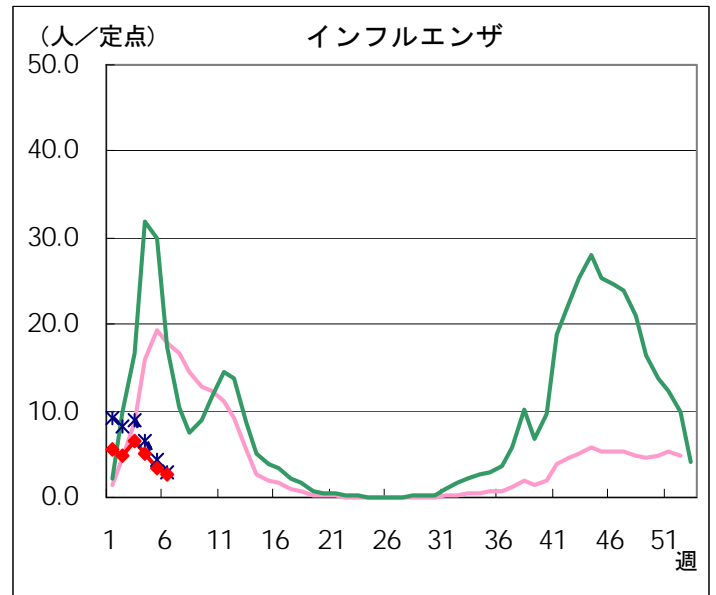
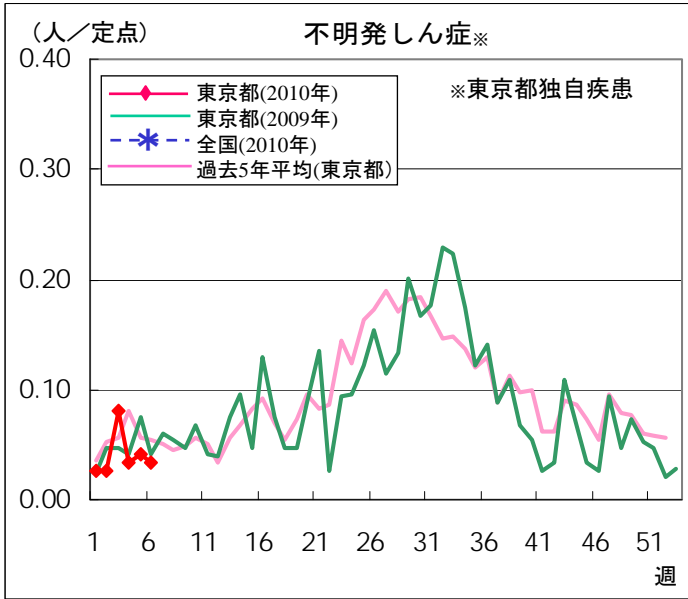
定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2010年6週現在

◆ 小児科定点

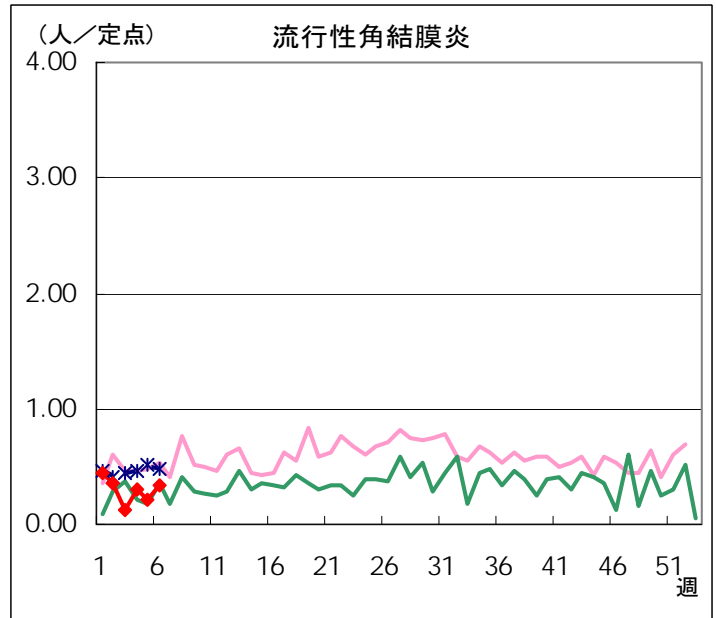
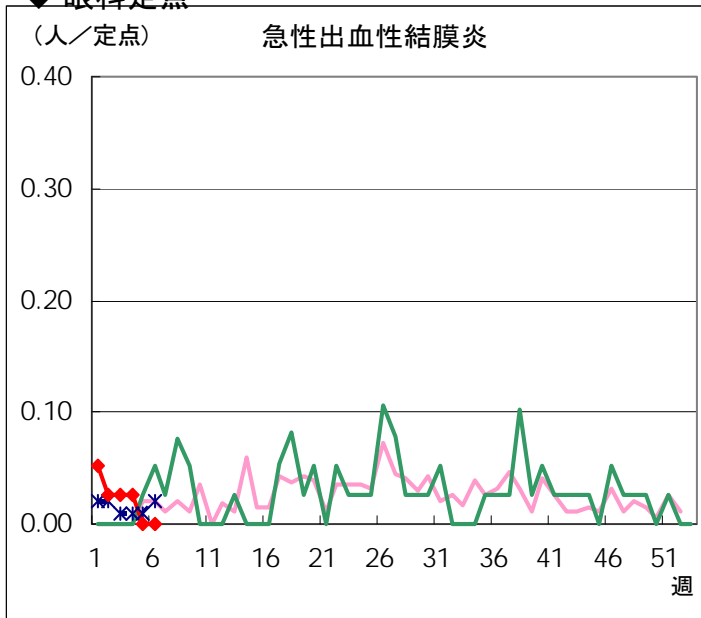




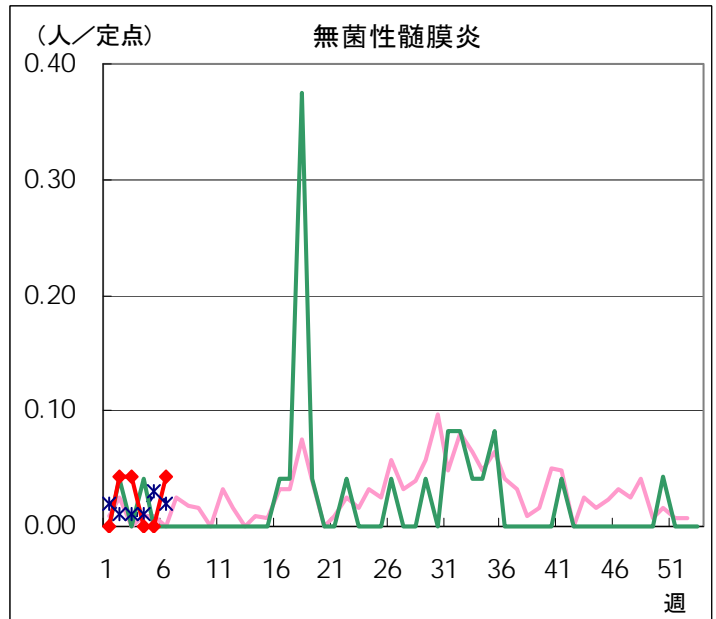
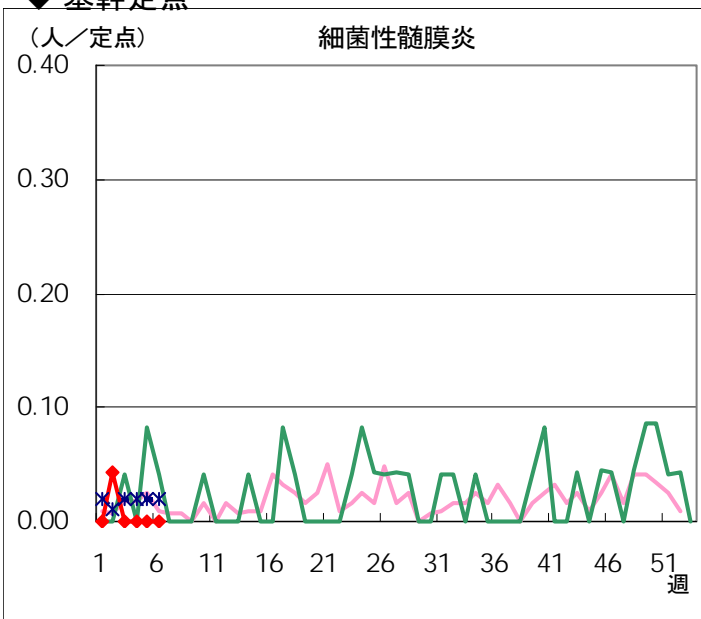
◆ インフルエンザ定点

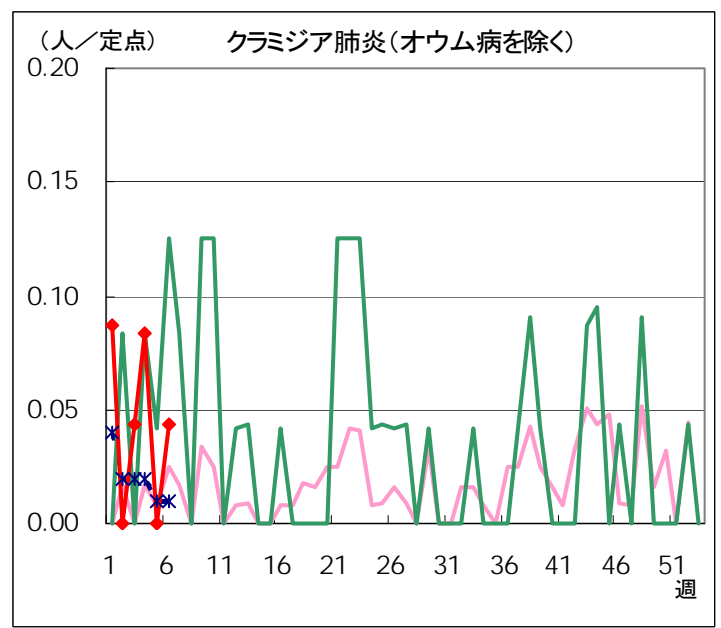
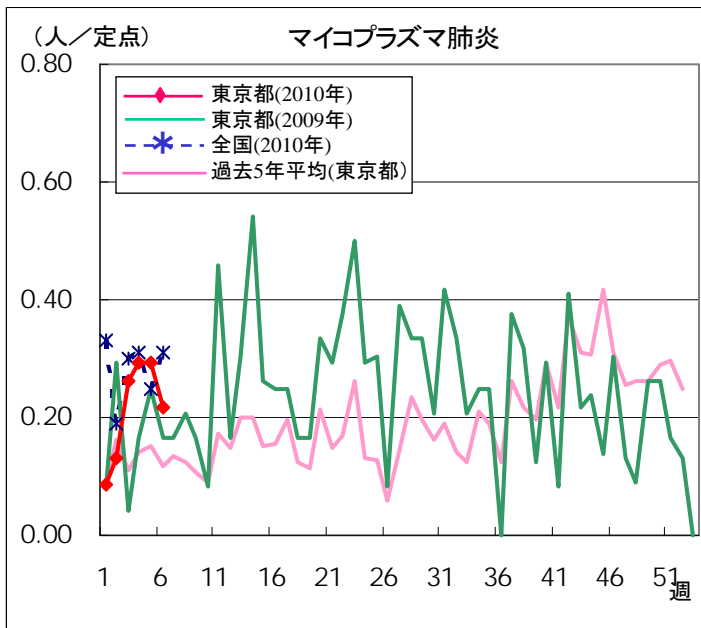


◆ 眼科定点

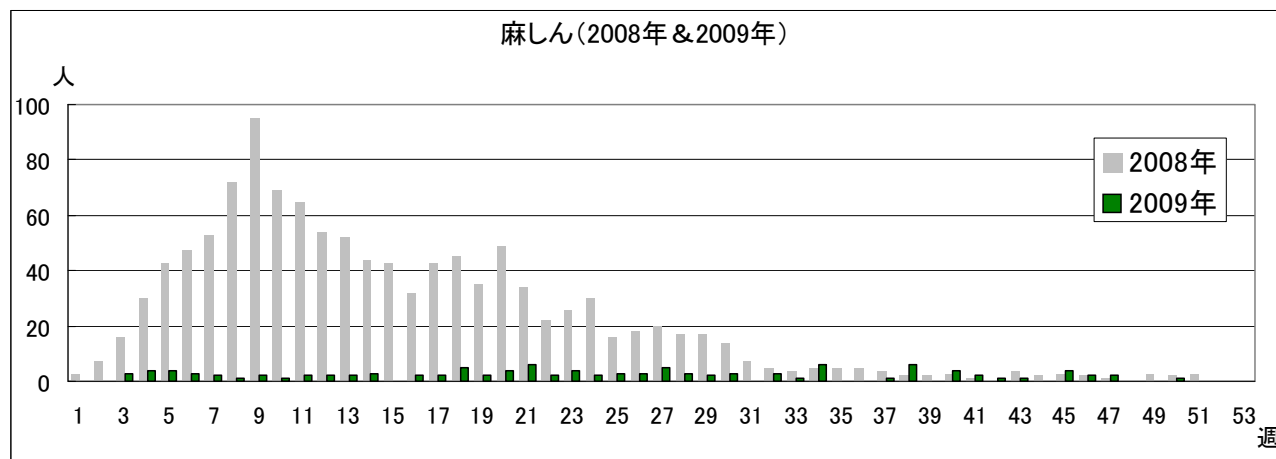
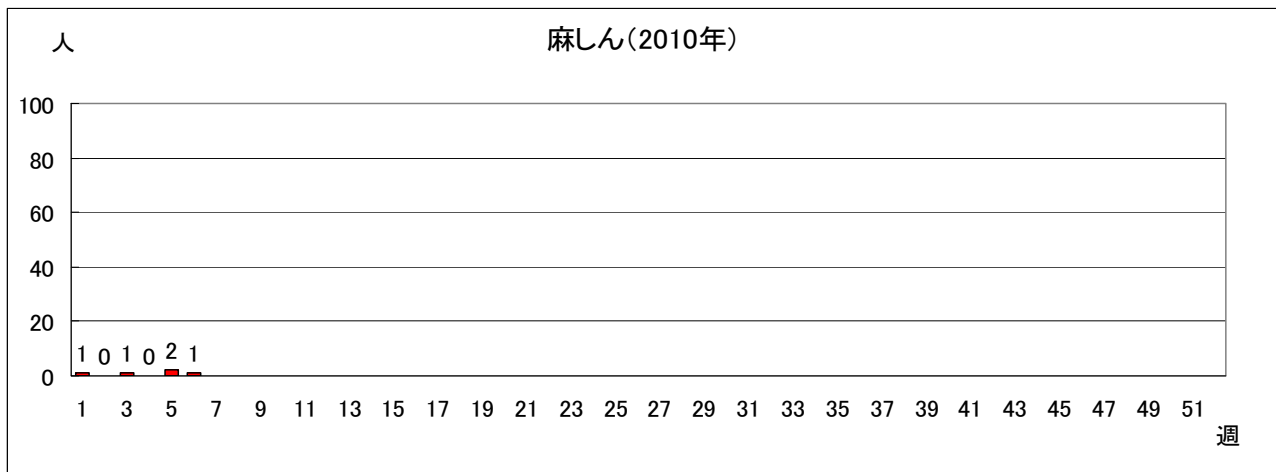


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2010年6週現在



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法	
1/28	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス	遺伝子	
1/28	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス、ライノウイルス ムンプスウイルス、EBウイルス		
1/29	敗血症	5M	咽頭拭い液	アデノウイルス 新型インフルエンザウイルス		
1/29	インフルエンザ	2	咽頭拭い液	アデノウイルス 新型インフルエンザウイルス		
1/29	肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス		
1/29	肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス、アデノウイルス		
1/30	上気道炎	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6, 7型		
1/31	デング熱	27	血液	デングウイルス3型		
2/2						
2/1	流行性耳下腺炎	11	咽頭拭い液	ムンプスウイルス、EBウイルス		
2/1	胃腸炎	14	糞便	ノロウイルス		
2/1	デング熱	27	血液	デングウイルス抗体		抗体
2/1	咽頭結膜熱	3	咽頭拭い液	アデノウイルス		遺伝子
2/1	流行性耳下腺炎	9	咽頭拭い液	アデノウイルス、ムンプスウイルス		
2/1	RSウイルス感染症	1	咽頭拭い液	RSウイルス、アデノウイルス		
2/2	流行性耳下腺炎	2	咽頭拭い液	ムンプスウイルス		
2/2	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス		
2/2	急性細気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス		
2/2	RSウイルス感染症	2	咽頭拭い液	RSウイルス、アデノウイルス		
2/2	マイコプラズマ肺炎	1	咽頭拭い液	RSウイルス		
2/3	中毒しん	3	咽頭拭い液	ライノウイルス、EBウイルス		
2/3	手足口病	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型 EBウイルス		
2/4	急性胃腸炎	2	糞便	サボウイルス		
記載なし	感染胃腸炎	1	糞便	ノロウイルス		

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型

検出件数	インフルエンザウイルス			
	AH1型	AH3型	B型	AH1pdm(新型)*
5週	0	0	0	29
今シーズン累計**	1	0	0	674

*：新型インフルエンザウイルス(ブタ由来インフルエンザウイルスA/H1N1)。

**：2009-2010シーズンの開始は第36週(8月31日～9月6日)。

病原体検査情報【検出病原体別・週別】

検出病原体		2009年～2010年							
		51週	52週	53週	1週	2週	3週	4週	5週
ウイルス	アデノウイルス	2	5	1	6	2	12	8	9
	ライノウイルス	5	5		7		5	1	2
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス								
	エンテロウイルス71								
	その他のエンテロウイルス	3	4				1	1	1
	単純ヘルペスウイルス				1				
	水痘・帯状疱疹ウイルス						1		
	ヘルペスウイルス6/7	5	2		3	4	2	3	3
	EBウイルス				2	1	3	1	4
	サイトメガロウイルス	2	2				2		
	ムンプスウイルス				2	1	2		4
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19					1			
	RSウイルス	3	5		7	1	5	9	7
	ノロウイルス	2				4	3	14	2
	ロタウイルス						1		
	インフルエンザウイルスAH1								
	インフルエンザウイルスAH3								
	インフルエンザウイルスB								
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	31	21	6	21	20	34	19	29	
デングウイルス(抗体を含む)								3	
その他のウイルス								1	
細菌	カンピロバクター		2						
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌								
	溶血性レンサ球菌				4		3		
	その他の細菌	1							
その他の病原体		3			1				

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2009年51週～2010年5週

臨床診断名 検出病原体	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	A群溶連菌咽頭炎	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他	
搬入検体数	185	32	68	61	19	10		2		3	3	16	16	2			121	
ウイルス	アデノウイルス	5	5	14	8	1		1				2	2				7	
	ライノウイルス	2	1	6	6							2	1	1			6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	
	エンテロウイルス71																	
	その他のエンテロウイルス	1	2		3	1				3								
	単純ヘルペスウイルス																	1
	水痘・帯状疱疹ウイルス													1				
	ヘルペスウイルス6/7		2							1		7						12
	EBウイルス		1			2				1		1	2					4
	サイトメガロウイルス											5						1
	ムンプスウイルス					2								7				
	麻疹ウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19											1						
	RSウイルス	1		30	2													4
	ノロウイルス			1	21													3
	ロタウイルス				1													
インフルエンザウイルスAH1																		
インフルエンザウイルスAH3																		
インフルエンザウイルスB																		
新型インフルエンザウイルスAH1pdm	165	3	9			2											2	
デングウイルス(抗体を含む)																	3	
その他のウイルス				1														
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																	
	溶血性レンサ球菌		7															
その他の細菌				1														
その他の病原体			1														3	